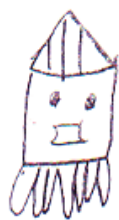
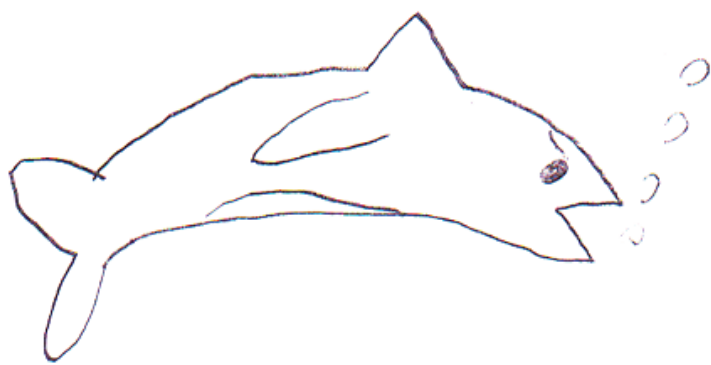
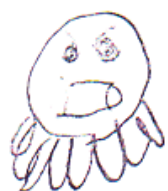
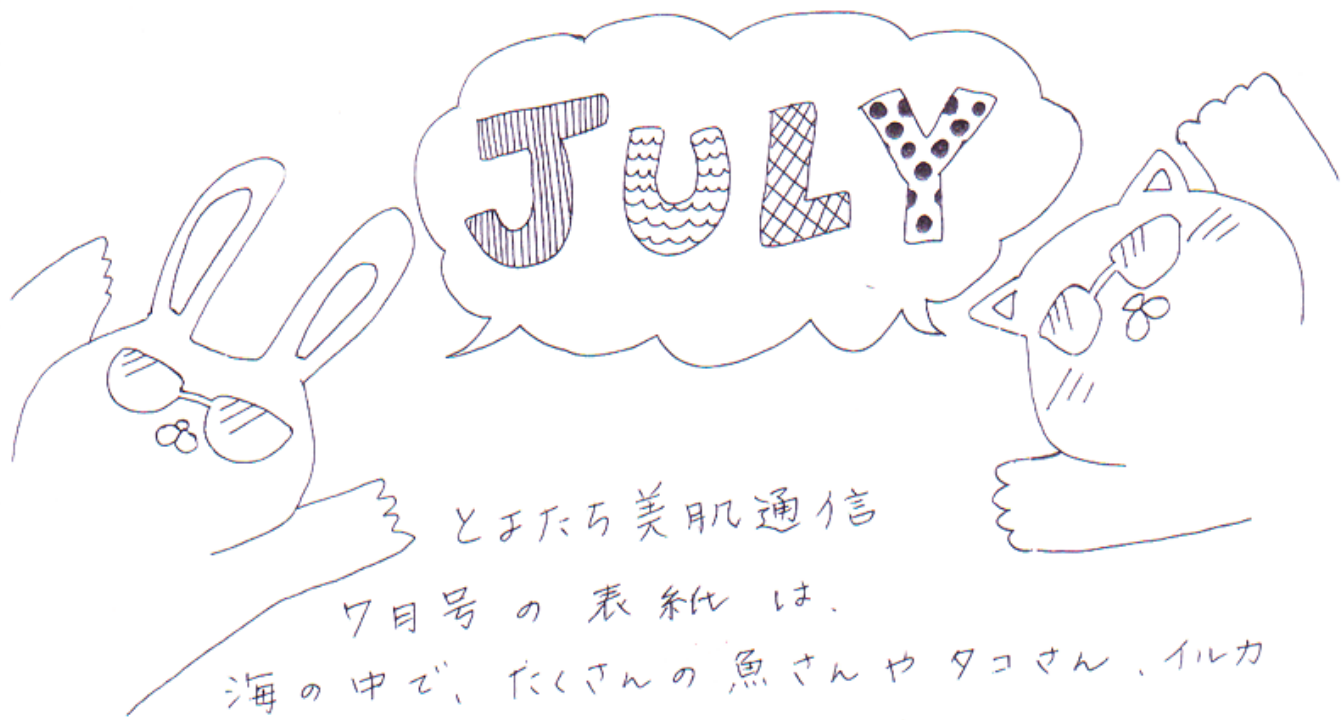


とよたち

美肌通信

7月号 Vol. 96





とよたち美肌通信

7月号の表紙は、

海の中で、たけさんの魚さんやタコさん、イルカさんが楽しそうにきもちよく泳いでいる、夏らしさがある絵です！私も海に入りたくなっちゃいます😊

歌をうたう事が趣味で、外で遊ぶ事が好きな女の子が描いてくださいました！

早く走る事が得意という事なので、今後タイムを教えてもらおうと思います😊

可きな表紙をありがとうございました！

院長はじめスタッフ一同バカリ

感謝いたします!!

何故、努力をしなければならぬのか。

この事は時折考えさせられることではありますが、私なりに最近思う所は、今ある環境をより良く創っていくために学び、実行していく必要があるからなのだと思います。

結局環境を創るのはその人自身なのです。その人の心が環境を決める。環境に左右されるのではなく環境を創れる人間になりたいものです。

良い環境(恵まれた環境)でないと人は育たないと思う人がいますが、この事に捉われずみると人間は単なる物や機械と何ら変わらななくなってしまふ。逆に人間は環境を創造出来るからして、そこに人間の人間たる所以がある様に思う。すなわち、人の心が主体であり環境とは個々が創造出来るものです。ついに偉大な人物である程、すばらしい環境を創ることになる。

こんな話があります。

ある町がありました。一人の旅人がその町にや
て来ました。町の入り口の門に一人の老人が座って
いました。旅人は聞きます。「おいいさん、この町はどん
な町？」おいいさんは逆にその旅人に聞き返しました。
「あなたが今までいた町はどんな所でしたか？」
旅人は答えました。「前にいた町は嫌な人はかりで
ろくな町じゃなかったよ」。「そうですか、この町もあ
なたが前に居た町と同じ町です」。また別の日に
旅人が来た。「おいいさん、この町は、たいどんな町
ですか？」「あなたがこの前に居た町はどんな町で
すか？」とおいいさんは聞き返しました。「私が居た町
はすばらしい所で人々は親切で良い町でした」。
「そうですか、この町もあなたが住んでいた町と同じ町
です」。これは逸話です。実は二人の旅人が来た町
は同じ町なのです。環境というものは「その人の心が
決める。

これは皆様の会社という職場環境にも同様にい
えるのです。「蒔かれた所に咲きなさい」そう思い努
力していると芽が出て花が咲きます」

院長 拝